

平成27年度「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」成果報告シンポジウム

プログラム

主催：「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」成果報告シンポジウム実行委員会

共催：東京大学地震研究所，京都大学防災研究所，地震・火山噴火予知研究協議会

後援：文部科学省，防災科学技術研究所，海洋研究開発機構，産業技術総合研究所地質調査総合センター，国土地理院，気象庁，海上保安庁，日本地震学会，日本火山学会，日本測地学会

日時：2016年3月14日(月) 10:30～3月16日(火) 12:00

場所：東京大学武田先端知ビル

(口頭発表) 武田ホール(5F)

(ポスター発表) ホワイエ (5F)

3月14日(月)

10:30 - 10:45	主催者・来賓挨拶・趣旨説明	0:15
10:45 - 12:15	トピックス報告：桜島・口永良部島火山 (総合研究グループ報告：桜島)	1:30
	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめに ・2015年口永良部島噴火の概要 ・2015年口永良部島噴火に伴う避難と帰島 ・口永良部島及び桜島における気象庁の対応と噴火警戒レベルの運用 ・桜島・口永良部島火山噴火災害の軽減に何が貢献できたか 	<p>京大防災研・井口正人 産総研・下司信夫 名大・阪本真由美 気象庁・小泉岳司</p> <p>京大防災研・井口正人</p>
12:15 - 13:15	(昼休み)	1:00
13:15 - 15:15	トピックス報告：東北地方太平洋沖地震から5年 (総合研究グループ報告：東北地方太平洋沖地震)	2:00
	<ul style="list-style-type: none"> ・東北沖地震の概要と東北沖グループの27年度の成果の概要 ・東北沖の経験を踏まえた気象庁の5年間の災害軽減への取り組み ・東北沖の構造探査からわかったこと ・東北沖地震に関するシミュレーション ・討論 	<p>東北大理・松澤 暢</p> <p>気象庁・中村浩二</p> <p>海洋研究開発機構・小平秀一 建築研・芝崎文一郎</p>
15:15 - 15:35	(休憩)	0:20
15:35 - 16:45	特別講演	1:10
	<ul style="list-style-type: none"> ・ハザード情報をどう防災に利用するのか？ ・減災から防災社会へ ・討論 	<p>京大防災研・牧 紀男 静岡大・岩田孝仁</p>
16:45 - 18:15	ポスターセッション(1)	1:30
	<ul style="list-style-type: none"> ・東北地方太平洋沖地震関連課題、海溝型、火山 (P1-01～83) 	

3月15日(火)

9:00 - 9:45	計画推進部会報告:内陸地震 ・ 部会サマリー ・ 応力場の時間変化に基づく御嶽火山のモニタリング	九大理・松本 聡 名大環境・寺川寿子	0:45
9:45 - 10:20	計画推進部会報告:地震先行現象・地震活動評価 ・ 部会サマリー ・ 大深度南アフリカ金鉱山におけるM2-5.5地震発生場の科学掘削	東大地震研・中谷正生 立命館大・小笠原 宏	0:35
10:20 - 10:55	計画推進部会報告:地震動・津波等の事前予測・即時予測 ・ 部会サマリー	鳥取大工・香川敬生	0:35
10:55 - 11:15	(休憩)		0:20
11:15 - 12:25	計画推進部会報告:データベース・データ流通 ・ 部会サマリー ・ 気象庁の地震観測網と地震津波業務 ・ 防災科研による標準モデル構築と海陸統合地震津波火山観測網 ・ GEONETによる地殻変動監視と地震予知連絡会の取組 ・ 産総研の南海トラフモニタリングと地震火山関連データベース	東大地震研・鶴岡 弘 気象庁・中村浩二 防災科研・松原 誠 国土地理院・檜山洋平、 今給黎哲郎 産総研・桑原保人	1:10
12:25 - 13:25	(昼休み)		1:00
13:25 - 13:55	総合研究グループ報告:首都直下地震 ・ グループサマリー	東大地震研・酒井慎一	0:30
13:55 - 14:30	計画推進部会報告:地震・火山災害 ・ 部会サマリー ・ 火山噴火を自然・社会の両方向から「災害」として見つめ直す	兵庫県立大・木村玲欧 北大理・大島弘光	0:35
14:30 - 14:50	(休憩)		0:20
14:50 - 15:20	総合研究グループ報告:南海トラフの巨大地震 ・ グループサマリー	京大防災研・澁谷拓郎	0:30
15:20 - 16:05	東京大学地震研究所・京都大学防災研究所 拠点間連携共同研究 ・ 巨大地震のリスク評価の精度向上に関する新パラダイムの構築 ・ 経時変化を考慮した地震災害リスク評価手法の構築に関する研究 ・ 巨大地震リスク評価のための都市モデルの構築と高分解能の災害・被害予測の試行	京大防災研・西嶋一欽 京大防災研・松島信一 東大地震研・堀 宗朗	0:45
16:05 - 17:35	ポスターセッション(2) ・ 内陸、先行、事前・即時、災害、史料・考古、データベース・データ流通 (P2-01~84)		1:30
17:50 - 19:20	(懇親会)	於 アブルポア(東大弥生構内)	1:30

3月16日(水)

9:00 - 9:45	計画推進部会報告:海溝型地震 ・ 部会サマリー ・ 日・米・NZ国際協力によるスロースリップでのプレート境界面断層滑りメカニズムの解明 ・ 地殻活動の観測予測技術開発に関する研究&基盤地震観測等データのモニタリングによる地殻活動の理解と予測技術の開発	京大防災研・西村卓也 東大地震研・望月公廣 防災科研・松澤孝紀	0:45
9:45 - 10:20	計画推進部会報告:史料・考古 ・ 部会サマリー ・ 考古資料の収集とデータベースの構築 ・ 討論	東大史料編纂所・榎原雅治 奈良文化財研究所・小池伸彦	0:35
10:20 - 10:40	(休憩)		0:20
10:40 - 11:25	計画推進部会報告:火山 ・ 西之島の火山活動 ・ 部会サマリー	海上保安庁・小野智三 京大理・大倉敬宏	0:45
11:25 - 12:00	総合討論 ・ 研究戦略室から ・ 総合討論	北大理・谷岡勇市郎	0:35